

議会議員 **春山としあき**

NO.65 2018. 4. 1. (日)
赤坂町 6 5 - 4
TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4
E-mail haruyama@yomogi.jp
新ホームページのアドレス
toshiaki-haruyama.net



伸びゆく佐野市 平成30年度予算

一般会計 459億7,000万円
9 特別会計合計 290億9,200万円

3月16日(金)に閉会になった2月定例議会では、行政運営の最上位の計画「佐野市第2次総合計画」前期基本計画の実施計画がスタートをする平成30年度予算等(見出しの額)を含む審議をし、全案件を可決しました。平成30年度一般会計予算においては、前年度より1.3%の6億2,000万円減(見出しの額)となる。この主な要因として、合併により増額されている地方交付税交付金のその後の5年間の漸減期間終了が平成31年度に迫り、この交付金が前年度より6億9,000万円減の55億円と見込まれることなどから、財政調整基金より20億7,695万円を繰入しての歳入歳出予算。

歳出における**重点策①**総合計画の推進テーマ「定住促進」「子育て」関係として、「民間保育所、認定こども園、地域型保育事業に対する保育認定を受けた児童に係る委託料、給付費の支払い」の「**特定保育施設等給付事業費**」対前年度4億1,209万円増。②犬伏東小敷地内2クラブ、犬伏小内1クラブ、出流原小内1クラブの4ヶ所の「**子どもクラブ施設整備事業費**」対前年度3億0,585万円増。③「子ども・子育て支援新制度に移行した認定子ども園及び幼稚園に対する教育認定を受けた児童に係る給付費の支援」の「**認定教育施設給付費事業費**」対前年度2億0,816万円増、等々。



9つの特別会計合計においては、前年度より36億6,460万円減の見出しの額となる。特に、国民健康保険事業の事業勘定において、平成30年度より県が運営の主体となることで、これまでの拠出金等の約63億円が、半額に近い納付金約34億円に減ったことによる。この度の制度変更は、加入世帯にとって負担軽減となる。

☆その他の主な『新規事業』と予算

- ①コンパクトシティ構想策定事業 100万円
- ②移住・定住地域おこし協力隊員設置事業 299万円
- ③子どもふれあい文化芸術事業 82万円
- ④天明鋳物と佐野の手仕事フェア開催 50万円
- ⑤地域公共交通再編実施計画策定事業 499万円
- ⑥合同就職面接会開催事業 30万円
- ⑦農業水利施設保全合理化事業 4,000万円
- ⑧市道通学路整備事業 350万円
- ⑨(仮称)出流原PAスマートIC整備 4,813万円
- ⑩洪水・土砂災害ハザードマップ更新 500万円
- ⑪国道50号線沿線開発構想策定事業 50万円

2月議会・私の主な一般質問と答弁概要

1, 市有施設適正配置計画(案)について、利用市民への説明・話し合いをどのように進めるのか ⇒ 施設保有総量を25%縮減することを目標としている。目標達成に向けた具体的な取り組みとしては、本年3月に計画を決定した後、計画内容を知ってもらうため、5月に佐野市勤労者会館、田沼中央公民館、葛生あくとプラザの3カ所で開催する説明会について、広報さの4月号で案内。また、5月から7月にかけて、20地区で地区別説明会を開催。さらに、10月から地区との懇談を重ね、地域コミュニティを維持することに配慮しながら、計画が推進できるよう、しっかり市民の皆様と話し合いを行い、合意形成を図る考え。

② ⇒ **意見交換**については、基本的に20地区で行いたいと考えている。しかし、利用者が地区以外の方など幅広く施設を利用している場合、施設ごと、また複合化を行う場合は、複合の地区で行うなど柔軟に対応を考えている。

③ ⇒ **合意形成の判断**については、施設の適正配置への共通の認識と理解を得ることにより、合意形成が図られたと考えている。そのた

め、地区との懇談において十分な説明と意見交換を行い、出された様々な意見を整理し、論点を絞った上で議論を重ね、合意形成を図りたいと考えている。

④ ⇒ 受益者、市民の代表については、基本的には地区の代表者などを考えている。また、合意文書を結ぶのかについては、意見交換を重視しているため、現時点では合意文書の取り交わしは考えていない。

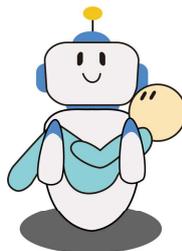


2, 火のみやぐらの維持管理について ⇒ (消防小屋)に隣接して設置されている火の見やぐらは10カ所。また、別の場所に設置されているものが15カ所あり、合計で25カ所の設置を確認している。現在、長年にわたり消防団が火災や水害の周知を含め、ホースの乾燥等で使用してきたこと等を考慮し、消防本部で修繕や撤去工事を実施している。今後の火の見やぐらの必要性を考慮した場合、老朽化したものから撤去していくことが最善と考えている。今後は、消防本部での巡視や消防団からの情報提供のほか、町会等からの要望により、倒壊等の危険性が高いものについては、消防本部で随時対応していきたいと考えている。



3, 観光立市、スポーツ立市や産業・文化立市としての案内看板設置について ⇒ 観光立市がリーディングプロジェクトになって以降、約50基程増やした。今後も関係各課や関係する団体等とともに、課題や需要を精査し、計画性を持って来訪者の目線で案内看板の設置を進めたいと考えている。また、天明鑄物を広く知ってもらい、本市を訪れてもらうという、観光的な魅力を向上させる方法に関しても協議・検討したいと考えている。

4, 介助者へのロボットスーツ貸し出しの制度化について ⇒ 市単独での高齢者や障害者世帯へのロボットスーツ貸し出しの制度化については、国の動向を注視していくとともに、近隣市町の状況等も含め、調査研究をしていきたいと考えている。



2月定例議会：日程・審査結果等

| | | |
|------------------------|--|----|
| 開会日 | 2月23日(金)午前10時 | |
| 上程案件数等 | ◎意見書1件：地方創生及び国土強靱化に向けた首都圏外周環状線の連結強化のための整備促進を求める意見書説明 | |
| | ◎報告1件：市長の専決処分の説明 | |
| | ◎平成30年度予算案関係議案10件：提案説明 | |
| | ◎予算案関係以外の議案51件：提案説明 | |
| 本会議二日目(質疑、討論、表決、委員会付託) | 2月27日(火) 午前10時 | |
| | ◎意見書1件：質疑なし 採択 | |
| | ◎報告1件：市長の専決処分「損害賠償の額の決定及び和解」質疑なし | |
| | ◎平成30年度予算案関係議案：各会派代表 質疑者6名 予算審査特別委員会付託 | |
| | ◎予算案関係以外の6議案：質疑なし 可決 | |
| | ◎他45件議案：質疑1名 委員会付託 | |
| 一般質問 | 2月28日5名 / 3月1日6名 / 2日4名 | |
| 建設常任委員会審査議案数 | 11件 | |
| 開催日時 | 3月5日(月) 午前9時 | |
| 委員会審査結果 | 全原案を可とした。 | |
| | 陳情1件「道路の待避所設置について」 採択 | |
| 厚生常任委員会審査議案数 | 24件 | |
| 開催日時 | 3月5日(月) 午後1時30分 | |
| 委員会審査結果 | 全原案を可とした。 | |
| 経済文教常任委員会審査議案数 | 6件 | |
| 開催日時 | 3月6日(火) 午前9時 | |
| 委員会審査結果 | 全原案を可とした。 | |
| 総務常任委員会審査議案数 | 4件 | |
| 開催日 | 3月6日(火) 午後1時30分 | |
| 委員会審査結果 | 全原案を可とした。 | |
| 予算審査特別委員会 開催日時・質疑者数 | | |
| 一日目 | 3月8日(木)午前9時 | 7名 |
| 二 " | 9日(金)午前9時 | 8名 |
| 三 " | 13日(火)午前9時 | 6名 |
| 四 " | 14日(水)午前9時 | 3名 |
| 最終日 | 3月16日(金)午前10時 | |
| | ◎各常任委員会の委員長報告への質疑 無し | |
| | ◎討論：予算関係 6名 予算外 1名 | |
| | ◎全議案45件 可決 | |
| | ◎陳情1件 採択 | |

